UNI-PEX

SDレコーダーユニット

取扱説明書（保証書付）

RoHS対応 **SDU-300**

このたびは、SDレコーダーユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本機はSDカードに収録されたMP3形式データの再生、及び本機が接続された機器の音声を録音するためのレコーダーです。使用する記録媒体はSDカード（別売）です。用途に適した容量のものを別途ご用意ください。

目　次

安全上のご注意‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥2、3
免責事項について‥‥‥‥‥‥‥‥‥3
本機を長期間お使いの場合‥‥‥‥‥3
特長‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥4
付属のスポンジとSDネームについて‥‥4
準備作業‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥5
□SDカードの準備について‥‥‥‥‥5
□MP3音源の準備について‥‥‥‥‥5
□SDカード内のデータのバックアップについて‥6
各部の名称と説明‥‥‥‥‥‥‥‥‥6
ファイルとモードの選択について‥‥‥‥7
SDカードの挿入方法‥‥‥‥‥‥‥‥8
操作方法‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥9～11
□再生のしかた‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥9
□録音について‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥10
□録音のしかた‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥11
便利な機能（簡単録音）について‥‥‥‥12
エラー表示の説明‥‥‥‥‥‥‥‥‥13
故障と思う前に‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥13
著作権法について‥‥‥‥‥‥‥‥‥14
定格‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥14
外観寸法図‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥14
連絡先のご案内‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥15
保証書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥15
SDカードファイルリスト‥‥‥‥‥‥‥16

安全上のご注意 必ずお守りください

●ご使用の前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。

●お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(上図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

△記号は注意(危険·警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

定期点検を実施する

専門の業者(技術者)による定期点検を実施してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災·感電の原因となります。ただちに組込機器の電源を切り、販売店などにご連絡ください。

取付作業、及びお手入れの際は、組込機器の電池を抜く

感電の原因となることがあります。

専用機器以外に接続しない

この機器は専用機器に組み込んでご使用いただくように設計されています。専用機器以外に接続すると火災、感電、けがの原因となります。

SDカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解／改造はしない

火災·感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。

表示部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。

異物を入れない／濡らさない

水や金属が内部に入ると、火災·感電の原因となります。ただちに電源を切り、販売店などにご連絡ください。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	電源を入れる前には音量を最小にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
	SDカード挿入口に異物を入れない 火災や感電の原因となることがあります。
	廃棄は専門業者に依頼する 燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。
	取り付ける機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って取り付けてください。
	1年に一度くらいは内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

①お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など
②本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害･被害
③本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害
④本製品の故障･不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便･損害･被害
⑤第三者の機器と組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便･損害･被害

お願い

●本機を長期間お使いの場合

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。

･外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり故障したり、事故の原因となることがあります。下記❶～❹の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り（使用中止）、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。
特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。
❶煙りが出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。　❷接続コード･コネクターが異常に熱い。または亀裂や傷がある。　❸本機に触れるとビリビリと電気を感じる。　❹電源を入れても音が出てこない、その他の異常･故障がある。

特 長

●本製品は、SDカードを記録媒体とした、組込み用のMP3再生、録音装置です。

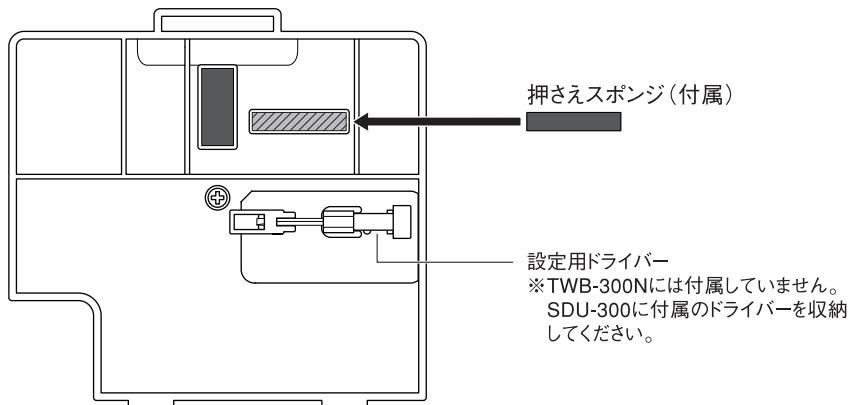
1）SDカードおよびSDHCカードへの録音機能搭載

・組込み機器の音声出力を、SDカードにMP3ファイルとして録音可能で、録音する音声の大きさに合わせて録音レベルを通常感度と高感度の2種類から選択可能。

2）サウンドリピーター機能搭載

・１曲再生／全曲再生の選択、および１回のみ再生／リピート再生の選択が可能
・リピート再生時は、曲間のインターバルを7種類から選択可能。

付属のスポンジとSDネームについて

●使用中のSDカード飛び出し防止のため、本機の使用前に、付属の押さえスポンジを組込機器側（TWB-300、TWB-300N）の収納カバーの裏側に貼り付けてください。

●本機を搭載していることが分かるように、付属のSDネームを組込機器側（TWB-300、TWB-300N）のラベルスペースに貼り付けてください。

詳しくは、TWB-300、TWB-300Nの取扱説明書をご覧下さい。

準備作業

□SDカードの準備について

・本機のご使用にあたってはSDカード（別売）を別途ご用意してください。
用意するにあたって下記の点にご注意ください。
・SDカードは、SD規格で使われているロゴタイプ（右記参照）が明示されたものを使用してください。

SDロゴ、SDHCロゴは商標です。

・対応しているSDカードは16MB～32GBです。下記に録音時間の目安を記載いたしますので、必要に応じた容量のカードを選択してください。

ご使用可能なＳＤカードについて

●一部のメーカーや特定のSDカードは、本機器ではご使用頂けない場合がございます。正常に動作するSDカードについては、弊社営業所又はお客様相談窓口までお問合せをお願い致します。

SDカードの再生・録音時間の目安

注）miniSDカード、及びmicroSDカードは使用不可

・再生可能な時間：1トラックにつき最大約32時間まで（約2GB）
・録音可能な時間：1トラックにつき最大約10時間まで（約600MB）

・SDカードはフォーマット（初期化）したものをご利用ください。
市販のものをそのまま用いた場合、データが破損したり、正常に録音、再生が行われない恐れがあります。
・SDカードフォーマッター※1でフォーマットを行ってから、お使いください。
※1　https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter_3/
・miniSDカードやmicroSDカードは使用しないでください。アダプタの仕様により正常に動作しないものがあります。

□MP3音源の準備について

・音楽などをSDカードに収録する場合は以下の二つの方法があります。

1.ダイレクト録音（本機での録音）をおこなう

・組込機器で再生される音声を、本機にMP3形式で録音します。（10～11頁「録音について」、「録音のしかた」参照）

2.パソコン等のMP3形式の音源データをSDカードに転送する。

・「SDカードの準備について」で用意したSDカードに、MP3形式データを転送してください。転送するにあたって下記の点にご注意ください。
・本機はフォルダに入ったファイルを再生することはできません。再生するファイルはフォルダ等を作らずに転送してください。
○再生するファイル名は、下記の指定ファイル名に変更してください。
「SONG0001.mp3」～「SONG0007.mp3」（ファイル1～7に対応します）
また、ファイル名の拡張子は「**.mp3**」としてください。
※ファイル名は全て半角文字にしてください（大文字、小文字のどちらでも可）。

○MP3データは下記のフォーマットに対応しています。
サンプリング周波数：16kHz〜48kHz
ビットレート：32kbps〜320kbps
VBR対応（*VBR：可変ビットレート）

○サンプリング周波数と、ビットレートの組み合わせによっては、正常に再生できない場合があります。

○詳しくはパソコン及び関連するアプリケーションなどの説明書をご覧ください。

□SDカード内のデータのバックアップについて

・SDカードに記憶した内容は、機器の故障や誤った操作などにより失われることがあります。失っても困らないように、大切な録音データはパソコンにバックアップし、また記憶内容をメモして保存しておいてください。

各部の名称と説明

コネクター

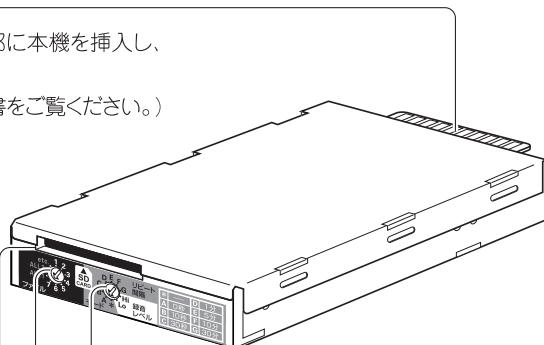
組込機器のSDレコーダーユニット取付部に本機を挿入し、このコネクターを接続してください。
（詳しい取付方法は組込機器の取扱説明書をご覧ください。）

> **⚠警告**
> **取付作業をおこなう場合は必ず、組込機器の電源を切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

SDカード挿入口

SDカードを挿入して下さい。
（8頁の「SDカードの挿入方法」をご覧下さい。）

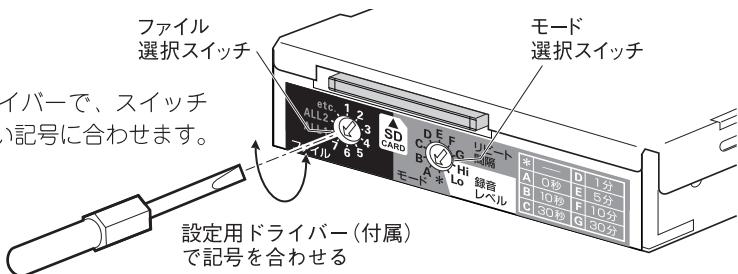
ファイル選択スイッチ

再生／録音時のファイル（曲）を選択します。
（出荷時の設定：1）

モード選択スイッチ

再生／録音動作のモード切り替えを行います。
また、リピート再生時の、曲間のインターバル時間を設定することができます。
（出荷時の設定：*）

> スイッチの設定を切り替える場合は、付属の設定用ドライバーをご利用ください。
> （7頁の「ファイルとモードの選択について」をご覧下さい。）

ファイルとモードの選択について

付属の設定用ドライバーで、スイッチの矢印を設定したい記号に合わせます。

ファイル選択

・1曲再生／全曲再生の選択が可能です。
・全曲再生は、インターバルの挿入箇所を2通りから選択できます。（ALL 1、ALL2）
・指定ファイル名以外のmp3ファイルも再生可能です。（etc.）

1〜7	選択した番号のファイルを再生します。	1曲再生後にインターバルが挿入されます。
ALL1	カード内の指定ファイル名の mp3ファイルを全曲再生します。（SONG0001.mp3〜SONG0007.mp3のみ再生）	全曲再生後にインターバルが挿入されます。
ALL2		1曲再生ごとにインターバルが挿入されます。
etc.	カード内の指定ファイル名以外の mp3ファイルを全曲再生します。（SONG0001.mp3〜SONG0007.mp3以外を再生）	全曲再生後にインターバルが挿入されます。

◆「etc.」の役立つ場面

・他機器で作成した音源を再生したいが、パソコンなどで指定のファイル名に変更する環境がない。
・弊社の、ラジオ体操第1入り音楽メモリーカード「MSD-100」（別売）を、そのまま使用したい。

「etc.」設定時のご注意

・拡張子が半角文字の「.mp3」または「.MP3」以外のファイルは再生できません。
・複数のファイルが存在する場合、個別のファイルを1曲再生することはできません。
全曲再生となります。（再生の曲順は、ファイル名の昇順となります）

モード選択

・1回のみ再生／リピート再生の選択が可能です。
・リピート再生は、曲間の無音時間（インターバル）を設定することができます。
・録音時は感度を2種類（HiかLo）から選択可能です。
録音状況に応じて、入力感度を選択してください。

■小さい音を録音する場合（事前準備時など）
……「Hi」（高感度）に合わせてください。

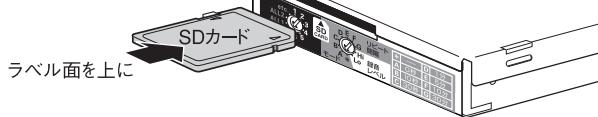
■実使用時の音量で録音する場合
……「Lo」（通常感度）に合わせてください。

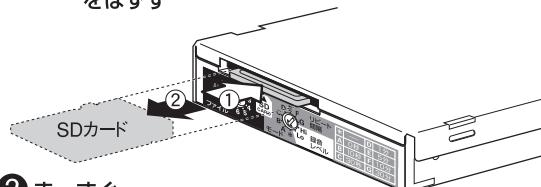
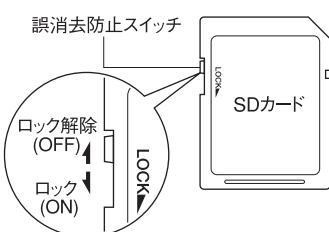
＊	1回のみ再生
A	リピート再生（インターバル無し）
B	リピート再生（インターバル10秒）
C	リピート再生（インターバル30秒）
D	リピート再生（インターバル1分）
E	リピート再生（インターバル5分）
F	リピート再生（インターバル10分）
G	リピート再生（インターバル30分）
Hi	録音（高感度）
Lo	録音（通常感度）

SDカードの挿入方法

●本機はSDカードを挿入していない状態では使用できません。
まず最初に、SDカードの挿入を行ってください。

入れかた

◇すでにSDカードが入っているときは、カードは入れられませんので、無理に入れないでください。
必ず挿入口にカードが入っていないことを確認してからカードを挿入してください。

取り出しかた

> **■ご注意　動作中、操作の途中などにSDカードを取り出したり、電源を切らないでください。本機が正常に動作しないことや、カードの内容が破壊されたりすることがあります。**
> **SDカードの取り出しは必ず停止中におこなってください。**

誤消去防止スイッチについて

◇SDカードの横に付いている誤消去防止スイッチをロック側にしますと、録音、消去などカードの内容を変更することができません。再生時に誤操作によるデータの消失を未然に防ぐため、このスイッチをロック側にされることをお勧めします。
◇録音をするときは誤消去防止スイッチのロックを解除してください。ロック側になっていますと、SD動作表示灯(赤)が高速点滅し、録音操作は行えません。

操作方法

□再生のしかた

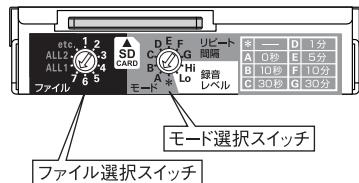
1.電源を入れる

□組込機器の、本機の音量調節つまみを回し、電源表示灯が点灯していることを確認してください。

2.音量設定を最小にする

□予期せぬ大音量で再生される事を防ぐため、音量を最小にしておいてください。

3.ファイル選択スイッチで、再生するファイル番号を選択する

□ファイル選択スイッチの矢印を、設定したい記号に合わせてください。
（7頁の「ファイルとモードの選択について」をご覧ください。）

4.モード選択スイッチで、再生方法を選択する

□モード選択スイッチの矢印を、設定したい記号に合わせてください。
（7頁の「ファイルとモードの選択について」をご覧ください。）

5.SD操作ボタンを押す（再生開始）

□組込機器のSD操作ボタンを押すと、SD動作表示灯（緑）が点灯し、再生が始まります。

6.音量を調節する

□組込機器の、本機の音量調節つまみを回し、適当な音量に調節してください。

再生を停止するには

7.SD操作ボタンを押す（再生停止）

□再生中に、組込機器のSD操作ボタンを押すと、SD動作表示灯(緑)が消灯し、再生を停止します。

「1～7」選択時……………………次の再生時は、曲の初めから再生されます。
「ALL1」「ALL2」「etc.」選択時‥‥次の再生時は、先頭曲の初めから再生されます。

電源ON時のご注意

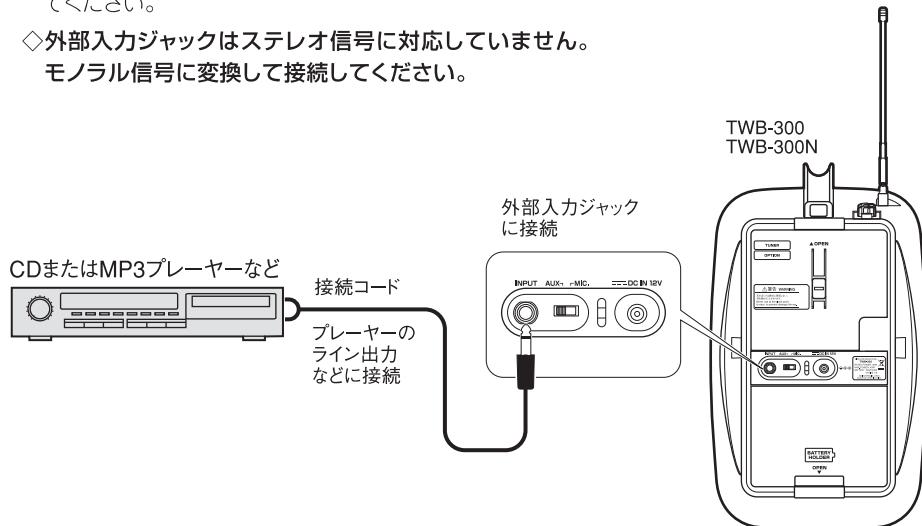
□本機は電源ON時に、SDカードの認識とファイルの読込みを行います。完了するまでの間はSD動作表示灯（赤・緑）が両点滅し、操作が行えませんので、ご注意ください。
□SDカードの認識には最大約30秒かかる場合があります。

操作方法

□録音について

外部のプレーヤーの音楽を録音する場合

・市販の接続コードを使用し、外部のプレーヤーの出力をTWB-300、TWB-300Nの外部入力ジャックに接続してください。(右図参照)
・TWB-300、TWB-300Nのハンドマイク(付属)放送とのミキシング録音も可能です。
外部プレーヤーの録音レベルは、TWB-300、TWB-300N操作部の音量調節つまみで調節してください。

◇外部入力ジャックはステレオ信号に対応していません。
モノラル信号に変換して接続してください。

録音時のご注意

□SDカードの横に付いている誤消去防止スイッチがロック側になっていますとSD動作表示灯(赤)が高速点滅し、録音操作は行えません。SDカードを取り出しロックを解除してください。(8頁の「誤消去防止スイッチについて」の説明をご覧ください。)
□録音レベルが低い場合、デジタル特有のノイズが録音される場合があります。
□実使用時の音量で録音するときでも、小さな音でしか録音できない場合は「Hi(高感度モード)」に設定して録音してください。
□録音中、及びその操作の途中にSDカードを取り出したり、電源を切らないでください。本機が正常に動作しないことや、カードの内容が破壊されたりすることがあります。SDカードの取り出しは必ず停止中におこなってください。
□録音時に録音する音声が大音量で放送され、聴力障害などの原因になることがあります。再生音量の確認をしてから録音をおこなってください。録音した音源を再生する際も、再生音量に注意してください。

□録音のしかた

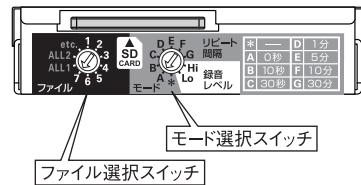
1.電源を入れる

□組込機器の、本機の音量調節つまみを回し、電源表示灯が点灯していることを確認してください。

2.音量設定を最小にする

□予期せぬ大音量で再生される事を防ぐため、音量を最小にしておいてください。

4.モード選択スイッチで、録音レベル（Lo、Hi）を選択する

□モード選択スイッチの矢印を、選択したい録音レベルに合わせてください。(7頁の「ファイルとモードの選択について」をご覧ください。)SD動作表示灯(赤)が点滅し、録音待機状態となります。

5.ファイル選択スイッチで、録音するファイル番号を選択する

□ファイル選択スイッチの矢印を、録音するファイル番号(0〜7)に合わせてください。(7頁の「ファイルとモードの選択について」をご覧ください。)

◇ALL1、ALL2、etc.選択時は無効となります。（SD動作表示灯（赤）が点滅しません）

◇SDカード内に、録音するファイル番号と同名のファイルが既に入っている場合、上書き録音されます。

6.録音レベルを調節する

□組込機器の、音量調節つまみ(外部入力/マイク、ワイヤレス1)、またはハンドマイク(付属)の音量調節器を回し、適当な録音レベルに調節してください。

◇録音レベルは、極端に高い(または低い)レベルにならないよう、組込機器の音量を調節してください(録音待機状態で音声を入力し、SD動作表示灯(赤・緑)が両点滅し始めるレベルが、適正な録音レベルの目安です)。事前にテスト録音をして、適正な録音レベルを設定し録音されることをおすすめします。

7.SD操作ボタンを押す（録音開始）

□組込機器のSD操作ボタンを押すと、SD動作表示灯(赤)が点灯し、録音が始まります。

8.SD操作ボタンを押す（録音停止）

□組込機器のSD操作ボタンをもう一回押すと、録音が終了します。

◇録音終了後に、再度ファイルの読込みが行われます(SD動作表示灯(赤・緑)点滅)。ファイルの読込み中は操作が行えませんので、ご注意下さい。再読込み終了後は、SD動作表示灯が消灯します。

◇本機で録音されたSDカードを本機以外で使用されますと、著しい音量差などで使用に差し支える場合があります。使用に際しては音量の調節に充分ご注意ください。

録音停止後、再度同ファイルに録音を行う場合

□録音終了後は、誤操作による上書き録音防止の為、再度ボタンを押しても録音できないようになっています。再度同じファイルに録音を行う場合は、**「SD操作ボタンを2秒以上長押し」**してください。

便利な機能（簡単録音）について

●本機は、組込機器本体のカバーを開けずに一時的に録音モードに切替えることができる、簡単録音機能を備えています。

簡単録音時のご注意

□録音されるファイル番号は、ファイル選択スイッチで設定している番号になります。
既に録音済みのファイル番号が設定されている場合、上書きされますので、ご注意ください。
（ファイルの設定には、組込機器本体のカバーを開ける操作が必要になります。）

□録音感度は、録音するファイル番号によって切り替わります。録音状況に応じた録音レベルを選択してください。

・ファイル1～4への録音：高感度
・ファイル5～7への録音：通常感度

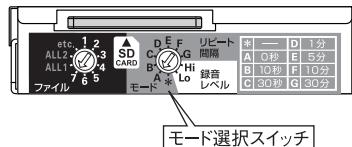
□簡単録音のしかた

TWB-300
TWB-300N
操作部

電源表示灯

SD操作ボタン

音量調節つまみ（電源スイッチ兼用）

SD動作表示灯

1.モード選択が再生モード（＊、A～G）の状態で、組込機器のSD操作ボタンを押しながら、電源を入れる

□組込機器のSD操作ボタンを押しながら、電源を入れてください。
※SD操作ボタンは、SDカードの認識とファイルの読込み（SD動作表示灯（赤・緑）両点滅）が終わるまで、押し続けてください。
SD動作表示灯（赤）が点滅し、録音待機状態となります。

2.組込機器の、SD操作ボタンを押す（録音開始）

□組込機器のSD操作ボタンを押すと、SD動作表示灯（赤）が点灯し、録音が始まります。

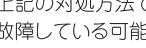
3.組込機器の、SD操作ボタンを押す（録音停止）

□再度、組込機器のSD操作ボタンを押すと、SD動作表示灯（赤）が消灯し、録音が終了します。
録音終了後は、再生モードに戻ります。

エラー表示の説明

TWB-300
TWB-300N
操作部

●再生や録音がうまくいかない場合、組込機器のSD動作表示灯の点滅状態で、エラーの内容が分かります。（エラー時は、電源ON時や録音待機時とは異なり、早い周期で点滅します。）

表示	内容
再生 - 録音 点滅（赤）	**カードが挿入されていない** SDカードが挿入されていません。カードを挿入してください。
	録音/ライトプロテクト（録音モード時） SDカードの誤消去防止スイッチがロック状態になっているため録音できません。ロック状態を解除してから録音してください。
再生 - 録音 点滅（緑）	**SDカードに再生可能データなし** ファイル選択スイッチで設定しているデータが、SDカードに入っていません。録音・データの転送をするか、他のカードと交換、またはファイル選択を変更してください。
再生 - 録音 点滅（緑） 点滅（赤）	**電池残量わずか（録音モード時）** 組込機器の電池残量が少なくなっているため、録音ができない状態です。組込機器の電池を新しいものに取り替えてください。（録音途中での電池残量切れ防止のため。）

※上記の対処方法でも正常に動作しない場合、または上記以外の異常状態の場合、機器が故障している可能性があります。（15頁の連絡先にご連絡ください。）

点灯状態をチェック

故障と思う前に

ほんのちょっとしたことで正常に動作せず、故障かな?と思うことがあります。次の要領で点検してみてください。

症　状	点　検　項　目	対　策
全く動作しない	組込機器の電源が接続されていますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
		電池を交換してください。
	SDカードが入っていますか。	SDカードを挿入してください。
	SDカードに転送したデータのファイル形式が正しいですか。	MP3形式データ及び本機で録音した音声データを使用してください。
	SDカードのフォーマット形式は正しいですか。	フォーマットしたカードを使用してください。
再生表示（表示灯（緑）点灯）はしているが音声が出ない	音量が最小になっていませんか。	音量を調節してください。
SDカードが入らない	本機の中にSDカードが入っていませんか。	SDカードを取り出してください。
	SDカードを裏表逆に入れていませんか。	SDカードのレーベル面を上にして入れてください。
録音ができない	SDカードのメモリー残量が不足していませんか	不要なデータを消去するか、他のSDカードに交換してください。（録音可能なファイル数は、SDカードのFAT形式に依存します。）
	SDカードのファイル数が512を超過していませんか。	
	SDカードの横に付いている誤消去防止スイッチがロック側になっていませんか。	誤消去防止スイッチのロックを解除してください。
再生ができない	録音モードになっていませんか。	再生モードにしてください。
外部入力の音が鳴らない	ステレオの信号を入力していませんか。	モノラル信号に変換して接続してください。

著作権法について

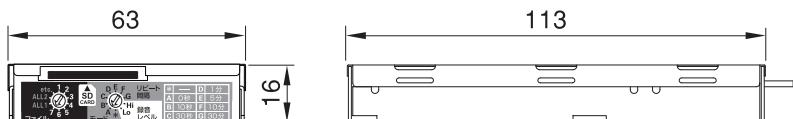
■あなたが本機を利用して著作権の対象となっている著作物を複製、編集などしたものや、他人の講演などを録音したものは、個人として楽しむなどの他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●放送コード、CD、その他の録音物や他人の演奏などは、音楽の歌詞･楽曲と同じく著作権法により保護されています。従って、個人使用の範囲を超えて、それらを録音、編集して、販売･レンタル･譲渡したり、営利のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。

●詳しい内容や、著作権物に関する許諾のための手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお問い合わせください。

定 格

電源電圧	DC12V 組込機器本体より受電
消費電流	80mA以下（DC12V、再生時） 80mA以下（DC12V、録音時） 70mA以下（DC12V、待機時）
適合SDカード	SDA準拠SDカード（16MB～2GB）、SDHCカード（4GB～32GB） SDXCは除く
ファイルシステム	FAT12、FAT16、FAT32
ファイル識別最大数	指定ファイル 7件（指定ファイル名以外は最大100件、個別再生は不可） 保存は、ルートディレクトリのみ対応
音声圧縮伸長方式	MP3形式（MPEG1 Audio Layer3）
再生ビットレート	32kbps～320kbps
録音ビットレート	128kbps（サンプリング周波数44.1kHz）
周波数特性	20Hz～20kHz（偏差±3dB、1kHz基準、定格出力時）
S／N比	70dB以上
ダイナミックレンジ	80dB以上
リニアリティ	±1.0dB,0dB（0dB～－40dB）
歪み率	0.1％以下（1kHz 定格出力時）
入力感度	録音入力：－2dBV ±3dB 10kΩ
定格出力	音声出力：－27dBV ±3dB 10kΩ
付帯機能	録音感度選択機能（通常/高感度）、繰返し再生時インターバル機能（1回のみ（インターバル無し）、0秒、10秒、30秒、1分、5分、10分、30分）
使用温度範囲	0℃～＋40℃
外装	鋼板
寸法	幅 63mm　高さ 16mm　奥行 113mm（コネクター部含まず）
質量	約 130 g
付属品	取扱説明書（保証書付）×1、設定用ドライバー ×1、押さえスポンジ ×1、SDネーム×1

外観寸法図 （単位：mm）

SDカードファイルリスト

SDカードのファイル名や内容を下表に記録してご使用ください。
内容の変更が予測される、曲目が多いなどの場合はコピーしてご利用ください。

SDカード名称：

No.

ファイル名	曲目	備考
SONG0001		
SONG0002		
SONG0003		
SONG0004		
SONG0005		
SONG0006		
SONG0007		

SDカード名称：

No.

ファイル名	曲目	備考
SONG0001		
SONG0002		
SONG0003		
SONG0004		
SONG0005		
SONG0006		
SONG0007		

SDカード名称：

No.

ファイル名	曲目	備考

SDカード名称：

No.

ファイル名	曲目	備考